

ナンバリング	授業科目名 (科目の英文名)	区分
M212V304	地域看護活動展開演習 I (Community Health Nursing PracticeVII)	専門教育科目 地域看護学

必修選択	単位	対象年次	学期	曜・限	担当教員
必修	1	3	通年	月2 水5	後藤奈徳・金崎理子・箕河原靖子 内線:5092/5095 E-mail:goto-naho@oita-u.ac.jp

【授業の概要・到達目標】

臨地の疫学データや保健統計等を用いた演習により、地域の健康課題に対する公衆衛生看護活動のありかたを学ぶ。

具体的な到達目標	看護学科ディプロマポリシーとの対応						
	1	2	3	4	5	6	7
1. 疫学データや保健統計を用いた地域診断を理解する		○	○	○	○	○	○
2. 地域診断に基づいた地区活動計画の立案から施策化能力を培う		○	○	○	○	○	○
3. 地域看護活動は社会システムの中で連携を図り機能するという特徴を理解する	○	○	○	○	○	○	○
4. 対象への継続的な支援と社会資源の活用といった実践能力を培う		○	○	○	○	○	○

【授業の内容】

1・2	公衆衛生看護活動における疫学データの活用
3～5	保健所・市町村に関する地区情報と保健活動
6・7	地域診断による健康課題の明確化
8・9	地域診断に基づいた地区活動計画の立案
10・11	地区活動の評価

【アクティブラーニングの内容・その他の工夫】

A：知識の定着・確認	○	演習に向けた自己学習、他領域で学んだ知識の復習、
B：意見の表現・交換	○	演習課題のグループワーク
C：応用志向	○	地区活動計画の作成
D：知識の活用・創造	○	地区活動の評価視点の検討
*母子演習課題では対象者への依頼・調整・計画立案・援助・評価を主体的に行う		

【時間外学修の内容と時間の目安】

準備学修	演習に向けて他領域を含めこれまで学んだことを復習する(10h)
事後学修	地域診断とそれに基づいた地区活動計画の作成、課題レポート(8h)

【教科書】

宮崎美砂子他編；最新公衆衛生看護学 第2版 総論 2021年版. 日本看護協会出版会, 2021.
 宮崎美砂子他編；最新公衆衛生看護学 第2版 各論1 2021年版. 日本看護協会出版会, 2021.
 宮崎美砂子他編；最新公衆衛生看護学 第2版 各論2 2021年版. 日本看護協会出版会, 2021.
 厚生労働統計協会, 国民衛生の動向, 2019/2020 または現在手持ちのもの
 厚生労働統計協会, 国民の福祉と介護の動向, 2019/2020 または現在手持ちのもの

【参考書】 その他講義中提示する

【成績評価方法及び評価の割合】

評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7
演習への取り組み状況と地区活動計画の内容	60%	○	○	○	○	○	○	○
課題レポート	40%	○	○		○	○	○	○

【注意事項】

【備考】

担当教員の実務経験の有無	○	
教員の実務経験	保健師 (都道府県・保健所・市町村・病院)	
実務経験をいかした教育内容	保健師経験を活かし、実場面を想定した演習内容を設定し、学生の学習を支援する。 教員が住民役や保健師役のロールモデルとなり、学生が対象に合わせてより現実的・具体的に計画立案・実施・評価できるよう支援する。	